

緑陽台認定こども園 園長だより

令和6年6月25日 緑陽台認定こども園 No.6 文責：川原

6月のお誕生会

6月13日(木)6月生まれさんのお誕生会がおこなわれました。6月は18名のお友だちがお誕生児さんでしたが、1名のお友だちがお休みでした。お休みした

お友だちは7月のお誕生会と一緒に祝いします。そして、5月のお誕生会にお休みしていたお友だちが1名いましたので、合わせて18名のお誕生児さんのお誕生会となりました。ステージに並んだ18名のお誕生児さんを見て、「いっぱいいる!!」と人数の多さに驚いているお客さんでした。

自己紹介で以上児さんは「大きくなったらなりたいもの」を「消防士」や「ダンサー」「サッカー選手」「お医者さん」などと教えてくれました。6月生まれの未満児さんは全員「好きな食べ物」が「バナナ」でしたよ。バナナが人気ですね🍌 たくさんのお客さんの前でマイクを使ってお話しするのはドキドキしたようですが、どのお友だちも素敵な自己紹介をしてくれました。「ごきげんうかがい」や「ハッピーバースデー」のお歌をみんなで歌って、お祝いムードたっぷり、うれしい気持ちいっぱいのお誕生会となりましたよ。

お楽しみは、ゆき先生によるマジックショーでした。水の入ったペットボトルにおまじないをかけると…。おいしそうなジュースに変わりました!! おまじないがうまくかからない時には、こども園のお友だちも一緒に大声でおまじないをかけてお手伝いしてくれましたよ♡



6月11日(火)令和6年度1回目の園開放を行いました。園開放は毎月第二火曜日に行っています。未就学のお子様ならどなたでも参加いただけますよ。

広いお遊戯場で、こども園の遊具やおもちゃを使って遊び、みなでお歌を歌ったり、先生に絵本を読んでもらったり、制作活動をしたり、毎月楽しいことを企画しています。

初回のこの日は、0歳児さんの参加があったので、こども園の0歳児クラスのお友だちと一緒にわらべ歌遊びをしました。次回は7月9日(火)です。ぜひ、親子で遊びにいらしてください。





6月18日(火) 歯科検診が行われました。未満児さんは歯医者さんの姿を見て固まってしまうお友だちもいましたが、全員検診を受けることができましたよ。大きなお口を開けて検診を受ける姿もかっこよかったです。順番を静かに待つ姿がどの子も立派でした。検診を終えた後、お医者さんに「ありがとうございました」とお礼を言っているお友だちもいて素敵でした。

お子さんの歯科検診の結果は明日プリントで持ち帰りますので、ご確認ください。

避難訓練 (不審者対応)

6月14日(金) 不審者対応の避難訓練を行いました。今回は、室内の活動中に中庭に不審者が侵入したという想定で訓練を行いました。不審者を発見した職員が周囲に通達し、保育室ではカーテンを閉めて園児を一か所に集め、安全の確保を行いました。職員は、不審者への対応や対応支援、110番通報など訓練を行いました。園児の安全を確保しつつ、不審者への対応や週知、通報などを同時に行うことが求められます。これまでも様々な設定で不審者対応訓練を行ってきましたが、今回の訓練の反省点も改めてまいります。

今年度は11月に帯広警察署の警察官の方にご協力いただき、不審者対応の避難訓練をもう一度行う予定です。日常的に危機管理意識を持って過ごすことで大切なお子様の安全を守っていきたくと考えています。



運動会について

7月6日(土)は緑陽台認定こども園第44回運動会です。これまで子どもたちは、少しずつできることを積み重ねて、自信につながってきました。苦手だったことができるようになった喜びを感じたり、できていたはずのことができない悔しさを感じたり、お友だちと力を合わせる楽しさを感じたり、練習期間でさまざまな経験をしてきました。

ここまでそれぞれの学年で目標をもって取り組んできました。もちろん目標を達成することも大切ですが、それ以上に「目標に向かって頑張ってきた」という過程を大切にしたいものです。子どもたちは、お友だちが「竹のぼり」「竹わたり」「はしご登り」を頑張っている時、「がんばれ!」「がんばれ!」と応援してくれます。運動会には参加しない未満児のお友だちも、お兄さんお姉さんの勇姿に「がんばれ!」と応援したり、お遊戯の曲に合わせて手拍子をしたりしてくれます。「お友だちを応援する」という心の成長も素晴らしいことだと思います。年中長の紅白リレーでは、勝ったり負けたりを練習で繰り返しながら、チームメイトを応援したり、相手チームを讃えたりする姿もあり、心の成長に胸が熱くなります。

運動会当日まであと少し。「おうちの人に格好いいところを見てもらいたい」「自分の決めた目標を達成したい」と最後まで取り組みを頑張っている子どもたちです。当日は会場の雰囲気や緊張から思った力が出なかったり、うまくいかなかったりすることもあるかもしれませんが、どうか、当日の結果だけでなく、これまで頑張ってきた過程も含めてたくさんほめてあげてくださいね。

